

夏来たる、山開く

昨年6月にユネスコエコパークに登録され、南アルプスへの注目がますます高まっています。

川根本町の寸又峡口は南アルプス前衛の山々の登り口。沢口山、前黒法師岳、朝日岳から成る「寸又三山」などの登山道につながっています。

静岡市井川側は赤石岳、聖岳、茶臼岳、光岳など二千〜三千メートル級の山々の玄関口です。

今年も夏山開きを告げるイベントが、両地区で行われます。世界が認めた私たちの宝物・南アルプスの魅力を満喫してみませんか。

山開きイベント

<寸又峡口>
日時：7月4日(土) 10時～
場所：南アルプス山岳図書館前
内容：安全祈願祭(昼)、記念ハイキング(昼)、赤石太鼓の演奏(夜)、地元民話の語り部(夜)
問：川根本町まちづくり観光協会
☎0547-59-2746

<井川側>
日時：7月16日(木) 11時～
場所：畑薙第1ダムサイト
内容：安全祈願祭、地元小学生によるアルペンホルン演奏、井川神楽奉納
問：井川観光協会
☎054-260-2377

前岳から赤石岳を望む



ユネスコエコパークに登録された、静岡市井川と川根本町の魅力を伝える、地域でつくる新聞

いかわね新聞(年3回発行)
第1号 2015年7月1日発行
発行 / 南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市環境創造課内
TEL. 054-221-1357

【会員】静岡森林管理署、天竜森林管理署、静岡県、静岡市、川根本町、(株)特種東海フォレスト、中部電力(株)静岡支店、しずてつジャストライン(株)、川根本町森林レクリエーション推進協議会、自然公園指導員、井川観光協会、川根本町まちづくり観光協会、南アルプス・井川エコツーリズム推進協議会、川根本町エコツーリズムネットワーク

【会の紹介】南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会は、南アルプス周辺地域の自然環境の保全と文化の継承を図り、その持続可能な利活用を推進することを目的とした協議会です。※この新聞では、川根本町の情報を「かわね」と表記しています。

イベントカレンダー 2015年7月～

7月 14日 TUE	かわね	平谷の流したい
8月 15日 SAT	いかわ	井川夏祭り、リバウエル井川大流しそめん
	かわね	徳山盆踊り
26日 WED	いかわ	諏訪神社やまめまつり
9月 未定	いかわ	あまごの里釣りまつり
27日 SUN	かわね	地名の平案山子コンテスト

10月10日 SAT	いかわ	赤石温泉まつり
11日 SUN	かわね	徳山神楽
15日 THU	かわね	和紙のあかり展(～11月5日)
18日 SUN	いかわ	井川大仏 秋の倒祭
25日 SUN	いかわ	井川もみじマラソン大会
31日 SAT	かわね	もみじまつり
11月 3日 TUE	いかわ	井川ダム祭り
上旬	かわね	奥大井ふるさと祭り

※予定は変更される場合があります。詳しくは右記までお気軽にお問合せください。

いかわ 井川観光協会 ☎054-260-2377
かわね 川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746



エコツーリズムで地域を元気に!!

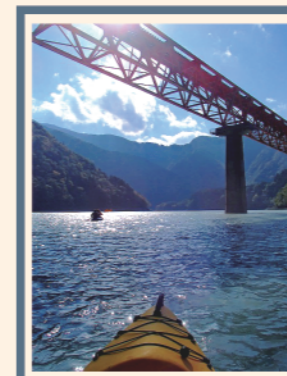
いかわね地域では、地域の自然資源を活かした体験プログラムを実施しています。プログラムへの参加はもちろん、一緒に活動してみませんか!!



いかわ メンバー大募集!

南アルプスの大自然と共に生きる井川の人々。井川エコツーリズムでは、井川に残る習慣や人々の知恵、豊かな自然を多くの人に知ってもらい、大切にしていきたいのです。井川の魅力を一緒に楽しむ仲間募集中!

問：井川エコツーリズム推進協議会 ☎054-260-2377(井川観光協会内)



かわね カヤック体験

大自然に囲まれた接岨湖(せつそこ)でカヤックに乗ろう。湖面という非日常のアングルから奥大井の自然を満喫!! 地元ガイドが丁寧にご案内します。詳しくはHP、または下記まで。

川根本町 エコツーリズム

問：川根本町エコツーリズムネットワーク ☎0547-58-7077

大井川源流特定区釣り場 自然に囲まれ、溪流釣りを満喫!

アマゴやイワナの溪流釣りが楽しめる大井川の源流部では、二軒小屋から木賊えん堤までの約7.5キロメートルの区間で、昨年特定区釣り場を設定し、開設しています。17区画に分けた予約制の釣り場では、自分だけの世界で思う存分に楽しむことができます。

その中で、5月10日には地元漁協と溪流会の協力により、アマゴの成魚が放流されました。大きなお魚は小さな養殖場から大きな溪流へ放されてとても喜んでいました。

5月10日の放流の様子



大井川源流特定区釣り場について問合せは(株)特種東海フォレスト ☎0547-46-4717

奥大井の新しい楽しみ方 「ダムカード」と「ダムカレー」

皆さん、ダムマニアを中心に話題となっている「ダムカード」をご存知ですか?大井川流域では、①長島ダム(国土交通省)②井川ダム③畑薙第一ダム④大間ダム(中部電力)の4種類をゲットできます!

また、「大間ダムカード」の配布にあわせ、川根本町寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合では、ダムをイメージした「大間ダムカレー」の販売を同町寸又峡温泉の3店舗で開始しました。ダムに模したライスとパンが特徴で、具には地元で生息する鹿や猪の肉を使用しています。

大井川流域のダムを巡り、南アルプスの自然に親しみながら美味しいカレーを味わってみてはいかがでしょうか!

カード配布場所
①国土交通省長島ダムふれあい館②中部電力井川展示館③南アルプス赤石温泉白樺荘④南アルプス山岳図書館
営業日・配布時間等は、①国土交通省長島ダム管理所、②③④中部電力の各ホームページをご覧ください。

カレー販売店舗
翠紅苑、紅竹食堂、山の茶屋。
問合せは寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合 ☎0547-59-1011

路線バス 南アルプス登山線(7/18～8/31)



しずてつジャストラインでは、夏山登山シーズンに合わせて静岡駅と畑薙第一ダムを結ぶ路線バスの運行を実施しています。南アルプスの雄大な自然とともに走行距離80キロに及び季節限定路線バスの旅を是非ともご堪能下さい。

南アルプス登山線情報
運行期間：7/18(土)～8/31(月)
※毎日運行
※手荷物代込
片道運賃：大人3,100円 小人1,550円
9:50 静岡駅北口(8番のりば) 13:15 畑薙第一ダム
17:50 14:25

予約方法(事前予約制)
①電話 054-252-0505 0570-080-888
②インターネット 発車オーライネット
※①②の予約受付は乗車日の前日19時まで

③窓口 駅前バス案内所(新静岡・静岡・清水)
※天候や規制等により、やむを得ず運休する場合がございますので、ご利用の際は事前に運行状況のご確認をお願い致します。



南アルプスの山々によって交流が阻まれてきた3県10市町村にわたる地域が「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」という理念のもと、ユネスコエコパークに登録されて早1年。

特に、大井川の恵みを大切にして発展してきた井川、川根は、行政区域は違っても「奥大井」というひとつのエリアです。せつかくユネスコエコパークの仲間になったのだから「お互いの地域のことをもっと知りたい、知ってもらいたい!!」そんな想いで、この「いかわね新聞プロジェクト」が始まりました。

私たちが伝えたいのは「地域の魅力」。それは特別なものではなく、皆さんが当たり前と想っている暮らしや風景の中にあつたりします。「こんなステキな場所があつたんだ、行ってみたいな」「いかわね地域、おもしろいな!!」と思ってもらえるような情報をお伝えできればと思っておりますので、ご愛読よろしくお願ひします。



いっしょに新聞づくりませんか？

いかわね新聞は年間3回（7月、11月、3月）発行する地域新聞です。プロジェクトメンバーが月に1回（毎月第4火曜日の午後）編集会議を行い、企画や取材内容などを話し合っています。興味のある方、私たちと一緒に新聞をつくりませんか？ 地域のみんでつくる「いかわね新聞」にご協力お願いします!!



問合せは、南アルプスユネスコエコパーク 静岡地域連携協議会 いかわね新聞担当 (静岡市環境創造課内) ☎054-221-1357



資料館やまびこ（川根本町接岨地区）の一角にある砂金コーナ―。そこには鈴木さん自身が採取した砂金が展示されている。数ある趣味のひとつだ。どこで採れるのか聞いたところ「場所は秘密」と笑いながら「千頭以北の大井川上流部」とだけ教えてくれた。



ここでは紹介しきれないほど多趣味な鈴木さん。町エコツーリズムネットワークでは山のガイドやコケ玉づくりの講師を務める。小学校では、子どもたちに水生生物の観察などを指導。三ツ屋天文台では星の説明をしている。また、ある人に言わせるとテンカラ釣りの名手だとも。釣り上げた大型アマゴの標本も数匹、コレクションしているようだ。

「自分の好きなことを仕事にできて幸せ」一昨年勤務し始めてすぐに、館内の標本を徹底的に整理し直した。本人は謙遜するが、この地域の自然や文化に関する知識と愛情は計り知れない。「資料館の展示物一つひとつが語りかけてくる『本物』の持つ力強い魅力を感じてほしい」と語る。

一見もの静かだが、話出すと止まらない一面も。砂金を語る目は少年のようにキラキラ輝いていた。次はどんな話が聞けるだろうか？ 資料館に行く楽しみが増えた。

文・写真 中村隼人

いかわ

小河内大橋の朝霧



ひんやりとした朝の空気。真っ白な霧。まだ眠っている井川。朝日と共に井川が目覚める。光。山。水。目の前に繰り広げられた神秘的な景色。思わずそこに静かに佇む。霧にかくれんぼしていた井川が、光でいっぱいになる。その瞬間に立ち会えたら、きっと素敵な一日に！朝霧に出会うには、大体お茶の時期～初夏の河川付近へ。

(写真：井川ダムより車で北に20分小河内大橋から見た大井川上流)

文・写真 三木友美子

かわね

土本のタコ杉



大井川鉄道井川線・土本駅から徒歩10分の杉林。ひときわ存在感を放つ木を発見。幹や枝がタコの足のように絡み合っていることから、「タコ杉」と呼ばれている。山主曰く、樹齢200~300年。まさに山の神様が住んでいそうな神々しさ。木が放つエネルギーに圧倒される。

ここは私有地だが、山主のご厚意で自由開放している。ぶらり途中下車して、タコ杉に会いに行ってみては？

文・写真 神東美希

ここ知ってる？おすすすめスポット

祝！登録!! から一周年 ユネスコエコパークって？

「世界遺産」で有名なユネスコが認める国際的な制度で、豊かな自然の中に人々が暮らし、自然を守り、感謝する文化、取組が行われている地域が「ユネスコエコパーク」に登録されます。私たちが日々の生活で「当たり前」と思っていることが、実は世界に誇れることだったんです！

今年も静岡市で開催！ ライチョウウ会議

ライチョウウを知っていますか？ ライチョウウは国の特別天然記念物に指定されている鳥で、高い高い山に住んでいて、気候の厳しい冬でも山を下りることなく一生涯を高山帯で過ごす、なかなかお目にかかれない鳥なんです。さらに、1年に3回も羽が生え変わり（色も変わります！）、私たち人間と同じように衣替えをします。そんな珍しいライチョウが井川や川根の頂、南アルプスに住んでいるこ

ユネスコエコパークにはこんなことが求められます

自然に感謝し、守っていきこう！
自然や地域の歴史、文化を知って、学び、伝えていこう！
魅力ある地域をつくらう！



第16回ライチョウウ会議静岡大会

日時：10月24～25日
24日：公開シンポジウム
25日：専門家会議
場所：しずぎんホール ユーフォニア
主催：第16回ライチョウウ会議静岡大会実行委員会、静岡市
問合せは静岡市環境創造課 ☎054-221-1357

と、そして南アルプスが生息地の世界の南限というところを知っていましたか？
ライチョウウに興味を持ったあなた、今年もライチョウウ会議が静岡市で開催されます！

そんな気持ちで、改めて地域を見つめてみませんか？

